

神奈川県議会議員(茅ヶ崎市選出)



くさか景子の

No. 65

県議会報告

2012.10

ちよっ

よろしいですか!

と



産業ロボットで経済活性化をめざす!

県央・湘南地域で特区申請

県は、さがみ縦貫道の全線開通(2014年度)を視野に入れ、周辺自治体・関係企業・商工会議所などで協議会を立ち上げ、「さがみロボット産業特区」を国に申請、来年の1月指定を目指しています。対象地域は、相模原から茅ヶ崎まで9市2町、中小企業を含めロボット関連産業を誘致します。

- 相模原エリア...災害対応ロボット
(被災者の捜索・救助、火山噴火対応、漂着ごみ回収)
- 厚木エリア...介護医療ロボット(身体装着、車いす、要介護者等の移乗支援)
- 茅ヶ崎エリア...高齢者向け生活支援ロボット(高齢者見守り、高齢者生活・移動支援)

茅ヶ崎市では、今後商工会議所と連携し、市内の企業をまわり、参加を呼びかけるということです。新産業分野における今後の実証実験に期待します。

◆◆◇介護ロボットを視察

横浜下永谷の特別養護老人ホームで利用している3つのロボットを見てきました。

●コミュニケーションパートナーロボット「パルロ」君(67万円)

一番人気、ゲームや踊りができ、人とコミュニケーションします。特に、ショートステイの高齢者には、人間が行うゲームより集中でき、利用者は大喜びでした。

●メンタルコミット「バロ」あざらしロボット(35万円)

かわいい瞳を開けたり閉じたり首を振って甘えた声を出します。主に、女性の利用者に人気、本物の動物と違い、清潔で思わず頬ずりしたくなる、癒し系です。

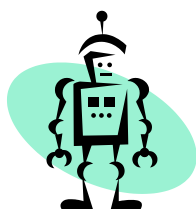
●ロボット掃除機「ルンバ」(6~8万円)

一般家庭にも普及していますが、清潔を求めるホームには欠かせないものです。

介護・医療現場での介護ロボットの活用は、従業者の負担軽減はもとより、高齢者にとってロボットはすごい進歩だということもあり、また心のサポートとして、今後広く普及が期待されます。



「パルロ」君





神奈川科学技術アカデミー(KAST)の最新鋭研究を視察！

県が60%補助金を出すKASTは、川崎市のかながわサイエンスパーク(KSP)内にあり、神奈川県科学技術と産業振興を融合させ、研究・試験・技術開発の機関です。今回、京浜臨海部の特区にKASTの研究拠点の一部を移転し、「革新的医薬品・医療機器の開発・製造と健康関連産業の創出」の実現を目指します。



KASTの研究者と

今回特区に移転する3つの最新鋭研究プロジェクトを視察しました。

① 光触媒抗菌・抗ウイルス性能

光触媒のフィルムを病院のテーブルや弁当箱に使用し、抗菌・抗ウイルス対応を研究

② 東西医療融合を見据えた食品開発

機能性食品の開発、アンチエイジングの化粧品などを研究

③ 血中がん診断装置開発

血液からガンの細胞を早期発見し、転移がんなどを防ぐ
世界でも初めての研究



私は、あまりの技術の高さに驚きました。理事長の話によると、「10の研究のうちホームランは1くらいだ」ということですが、「社会への貢献度は高い。今後は、売れる製品・商品の創出に繋げ、地域経済の活性化と地域雇用拡大に貢献することが目標」とのことです。



くさか景子のほっとコラム

世界的アクション「スタンド・アップ」！

10月17日は世界貧困デーです。スタンドアップアクションは、貧困解決のための世界的な目標「ミレニアム開発目標」の達成を「立ち上がる」ことで目指すグローバルなアクションです。2006年に始まって以降、毎年世界各地で実施されてきました。達成期限は2015年です。昨年日本では、3万1389人が参加、「世界の貧困を終わらせる」という意志を表しました。世界貧困デーに向けたアクションに参加しませんか？